

熱中症対策について

○ 本部にて行うこと

1 天候によって、ヒートルール(監督会議で打ち合わせ)を適用します。

(ヒートルール・・・気温 35℃あるいは WBGT31 以上ととなり且つファイナルゲームとなった場合は、ファイナルゲームに入る前に 3 分間の休息を許可する。但し、休息場所はマッチを行なっているテニスコート内において、日傘等により作られた日陰とする。)

2 チェンジサービス時とファイナルゲームのチェンジサイズ時の給水を認めます。

3 ベンチへの日傘・うちわ・クーラーボックスの持ち込みを認めます。

(うちわで鳴り物応援にするのは不可)

4 コート内に長椅子を持ち込み、待機選手が座って応援することを推奨します。

5 審判台に屋根を設置します。

6 試合が連続する場合の間隔を15分から20分に延ばします。

7 こまめに水分・塩分を補給するように放送で呼び掛けます。

○ 各チームにお願いしたいこと

1 経口補水液や塩分タブレット、氷等の熱中症対策グッズを十分に用意しておいてください。

2 選手はもちろんですが、応援の生徒にも気を配っていただき、必ず帽子をかぶらせて応援したり、こまめに水分補給したり、座って応援させたりするなど、対策をお願いします。

3 日傘は積極的に活用していただいて構いませんが、**白やシルバーなどのボールと色が被ったり、光を反射したりする傘**の使用は選手のプレーの妨げになりますので、お控えください。